

第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会

兼 第20回全国障害者スポーツ大会選考会

開催要綱

1 目的

スポーツを通じて体力の維持・増進を図り、明朗快活かつ積極的な性格と協調精神を養い、明るい生活の形成に寄与するとともに、県民・市民との交流により、障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し、もって障害者の社会参加促進に資することを目的とする。

2 名称

第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会

3 主催

宮城県／仙台市／宮城県障害者スポーツ協会／仙台市障害者スポーツ協会

4 共催（予定）

社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会／社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
宮城県知的障害者福祉協会／一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会
仙台市知的障害者関係団体連絡協議会／みやぎ精神障害者スポーツ推進協議会
NPO法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会










5 主管

第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会実行委員会
一般財団法人宮城陸上競技協会／仙台市陸上競技協会／宮城県卓球協会
一般財団法人宮城県水泳連盟／宮城県ボウリング連盟／宮城県アーチェリー協会
宮城県障害者卓球協会／東北身体障がい者水泳連盟／みやぎ障害者フライングディスク協会
杜の都アーチェリークラブ

6 協力（依頼中）

公益社団法人宮城県医師会／一般社団法人仙台市医師会／公益社団法人宮城県柔道整復師会
グランディ21・グループ／東北学生陸上競技連盟／一般財団法人宮城県水泳連盟学生委員会
東北福祉大学／仙台大学／東北文化学園大学／仙台白百合女子大学／仙台高等専門学校
仙台保健福祉専門学校／仙台リゾート&スポーツ専門学校／仙台医健・スポーツ&こども専門学校
宮城県障害者スポーツ指導者協議会／仙台市障害者スポーツ指導者協議会

7 後援（依頼中）

宮城県教育委員会／仙台市教育委員会／公益財団法人宮城県スポーツ協会
仙台市スポーツ協会／社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
社会福祉法人仙台市社会福祉協議会
 河北新報社／朝日新聞仙台総局／産経新聞社東北総局／毎日新聞仙台支局
読売新聞東北総局／日刊スポーツ新聞社東北総局
 仙台放送局／ TBC東北放送／ 仙台放送／ ミヤギテレビ／ KHB東日本放送／ Date fm
J:COM 仙台キャベツ／ fm797／ラジオ3 FM 76.2／ エフエムたいはく株式会社

8 協賛

協賛各社

9 開催日程及び競技会場

競技・種目	大会名称	日程	会場	対象
フライングディスク	第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 －フライングディスク大会－	5月23日(土)	シェルコムせんだい	身体障害
				知的障害
				精神障害
卓球	第22回宮城県・仙台市障害者卓球大会	5月24日(日)	仙台市宮城野体育館	身体障害
				知的障害
				精神障害(☆3)
ボウリング	宮城県知的障害者ボウリング大会(☆1)	5月30日(土)	コロナキャットボウル仙台	知的障害
	仙台市知的障害者ボウリング大会(☆2)	5月16日(土)	タイトーステーション ボウルグルーバース仙台	
サウンドテーブルテニス	第22回宮城県・仙台市障害者卓球大会	5月31日(日)	仙台市宮城野体育館	視覚障害
アーチェリー	第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 －アーチェリー競技大会－		仙台市宮城野体育館	身体障害
陸上競技	第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 －陸上競技大会－	6月7日(日)	弘進ゴム アスリートパーク仙台	身体障害
				知的障害
				精神障害
水泳	第30回東北身体障がい者選手権水泳競技大会		セントラルスポーツ宮城 G21プール	身体障害
	第24回宮城県・仙台市知的障害者水泳大会			知的障害

【注】 ☆1 宮城県代表選手選考会(仙台市以外の居住者のみ出場可能)。

☆2 仙台市代表選手選考会(仙台市居住者のみ出場可能)。

☆3 2020年度より、卓球大会に精神の部が追加。

1.0 競技種目・競技方法・競技規則・障害区分

- (1) 競技種目・競技方法・競技規則・障害区分は、各競技大会要項のとおりとする。
- (2) 競技はアーチェリーとフライングディスクを除き、次の年齢区分で競技を行う。なお、年齢区分の基準日は4月1日とする。
 - 1) 身体障害：1部（39歳以下）、2部（40歳以上）
 - 2) 知的障害・精神障害：少年の部（19歳以下）、青年の部（20歳から35歳）、壮年の部（36歳以上）

1.1 表彰

- (1) 競技種目・競技方法・競技規則・障害区分は、各競技大会要項のとおりとする。
※原則として各組、障害区分、年齢区分ごとに1位から3位までに入賞した選手にメダルを授与する。（組に異なった障害区分または年齢区分がある場合は、その区分による。）ただし、各組・各障害区分又は年齢区分において、出場数が3名以下の場合は、1位のみを表彰する。

1.2 大会出場資格

- (1) 宮城県内に現住所を有する2020年4月1日現在、満12歳以上の者で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。もしくはその取得の対象に準ずる障害のある者及び主催者が認めた者。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から出場できるものとする。
- (2) 各競技大会要項の障害区分に該当する者で、大会出場に際して、健康上特に問題のない者。
- (3) 選考会の重複出場はできないものとする。ただし、団体競技において県又は市代表決定戦にて敗退した選手の個人競技への出場は認める。

1.3 出場申し込み方法

出場希望者は競技種目を選択し、別紙様式の申込用紙に必要事項を記入の上、各競技大会要項に記載する申し込み先へ2020年4月20日（月）までに申し込み込むこと。【必着】
なお、申し込み締切り以降の出場受付及び種目変更の受付は一切行わないので注意すること。

1.4 その他

- (1) 出場選手の健康・安全管理については、事前に医師の診断を受けるなど、各自において十分配慮すること。主催者側においては、大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については、一切責任を負わない。なお、競技中の負傷に対する保証は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。普段の練習の事も含めて考えて不足と思われる際は、各自において別途加入すること。
- (2) 参加申込書に記載の個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。
- (3) 大会当日における昼食・雨具等は、各自で用意すること。

1.5 全国大会派遣選手の選考

- (1) 各競技大会に出場した選手の記録（陸上競技、フライングディスクの精神の部を除く）は、当該年度に開催される全国大会の宮城県および仙台市代表選手団の派遣候補選手選考の参考記録となり、別途開催される選考委員会において、全国大会主催者（鹿児島県）により指定された出場競技・選手数に基づき最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により、2020年4月1日現在、満13歳以上の選手が選考対象となる。なお、選考は種目、障害区分、性別、出場回数等を考慮して行われる。

＜ 第20回全国障害者スポーツ大会：2020年10月24日～26日 於：鹿児島県 ＞

- (2) 全国大会への派遣は、仙台市内に居住する者は仙台市から、仙台市以外の市町村に居住する者は、宮城県から派遣される。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。